

## 株式会社ベターオプションズ公認心理師試験対策講座に関する利用規約

本利用規約（以下、本規約）には、公認心理師試験対策講座（以下、本サービス）の提供条件及び株式会社ベターオプションズ（以下、当社）と利用者の皆様の権利義務関係が定められています。本サービスの申し込み及び利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

### 第1条（適用）

1. 本規約は、当社による本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者とは当社との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 当社が当社ウェブサイト上で掲載する本サービスの利用に関するルールは本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の内容と前項のルールその他の本規約外における本サービスとの説明等とが異なる場合には、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

### 第2条（定義）

本規約において使用する以下の用語は各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1) 当社ウェブサイトとは、当社が運営するウェブサイト（理由の如何を問わず、当社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は当該変更後のウェブサイトを含む。）を意味します。

### 第3条（利用登録及び利用料金払い込み）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下、利用希望者）が当社の指定する方法により当社に本サービスの利用を希望する意思を表明した場合において、当社は利用希望者に対して、本規約及び本サービス利用料金等を通知するものとします。
2. 前項の通知を受領した利用希望者が、当社の指定する期日までに当社指定の金融機関口座に本サービス利用料金を払い込むことによって、本サービスの利用を申し込むことが出来ます。なお、当該払い込みにかかる手数料については利用希望者の負担とします。
3. 当社は、前項の払い込みをもって利用希望者は本規約に同意したとみなし、利用希望者を利用者として登録し、パスワード及びユーザーIDを利用者に通知するものとします。
4. 前項の当社によるパスワード及びユーザーIDの通知は、利用希望者による利用料金の払い込み完了後3銀行営業日以内に行うものとします。
5. 利用希望者は、本サービス利用料金払い込みの際に、当社が指定する利用希望者を一

意に識別可能な番号（以下、識別番号）を振込人名義として使用するものとします。

6. 利用希望者の振込人名義として前項の識別番号が使用されなかった場合には、当社は利用希望者の使用した振込人名義等を確認し、利用希望者を識別するよう努めるものとします。
7. 前項の手続きによっても当社が利用希望者の本サービス利用料金の払い込みを確認出来ない場合において、当社は本サービス利用料金を利用希望者に返金しないものとします。
8. 利用希望者は本サービス申込み前に、自己の OS、Web 閲覧ブラウザ等よって本サービスを適切に利用できることを、当社の指定する方法により確認するものとし、当社の故意または重過失に起因する場合を除いて、本サービスが利用できない場合に本サービス利用料金の返還を求めないものとします。
9. 利用者に対するパスワード及びユーザーID 発行後は、当社に故意過失がある場合を除いて、利用者からの解約及び返金には一切応じることはできません。

#### 第4条（利用希望者による表明保証）

利用希望者または利用者は、以下の各号に定める事項を表明し、保証します。

- (1) 本サービスが、利用者の特定の目的（試験の合格を含む。）に適合すること、期待する機能、商品的価値、正確性、有用性を有することを、何ら保証するものではないことを理解していること。
- (2) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロまたは特殊知能暴力団、その他これらに準ずる者（以下「暴力団等」）ではないこと、暴力団等の支配・影響を受けていないこと、暴力団等を利用しないこと、暴力団等を名乗るなどして相手方の名誉・信用を毀損し若しくは業務の妨害を行い、または不当要求行為をなさないこと、及び自己の主要な株主または役職員が暴力団等の構成員ではないこと、ならびに暴力団等の排除に関して各都道府県が制定する条例を遵守すること。
- (3) 利用希望者が未成年、成年後被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかである場合には、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていること。

#### 第5条（連絡または通知方法）

1. 本サービスに関する問い合わせその他利用者からの当社に対する連絡または通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社からの利用者に対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。
2. 利用者は、登録時のメールアドレスに変更があった場合、当社の定める方法により変更後のメールアドレスを遅滞なく当社に通知するものとします。
3. 利用者が、当社に前項の通知をするまでの間、または利用者が前項の手続きを怠った

場合に、当社からの必要な連絡または通知が到達しないことにより利用者に生じた損害または不利益については当社は責任を負わないものとします。

#### 第6条（パスワード及びユーザーIDの管理）

1. 利用者は、自己の責任において、本サービスに関するパスワード及びユーザーIDを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワードまたはユーザーIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 利用者が、本サービスに関するパスワード及びユーザーIDを故意または過失により第三者に利用させたことによって当社に損害が発生した場合は、その損害（逸失利益を含む。）を当社に弁償するものとします。
4. 利用者のパスワード及びユーザーIDを用いて行われた行為は、利用者本人の行為とみなし、利用者はかかる行為の結果について責任を負うものとします。

#### 第7条（知的財産権の帰属）

本サービスに含まれるプログラムその他の全ての知的財産権（著作権法27条、28条の権利を含む。）は、当社に帰属します。

#### 第8条（利用者に対する業務支援及び照会に対する対応）

1. 当社は、利用者より通知された本サービスに関わるトラブルその他のシステムの不具合につき、当社の責任及び当社が保有する技術情報の範囲内において調査・解決に積極的に努力するものとします。
2. 当社は、本サービスの教材の内容に関しては、別途当社との定めが有る場合を除いて利用者からの照会には原則として回答しないものとします。

#### 第9条（本サービスの利用期間）

本サービスの利用期間は、当社が利用者に対してパスワード及びユーザーIDを発行した時点から、当該時点において当社の指定した期限までとします。

#### 第10条（瑕疵担保責任）

当社は、利用者のOS、Web閲覧ブラウザ、及び本サービスを利用するためのツール類に起因する瑕疵については、その責任を負わないものとします。

#### 第11条（禁止事項）

利用希望者または利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号にいずれかに該当す

る行為または該当すると当社が判断する行為を自らしてはならず、また、第三者にさせてもなりません。利用者または利用希望者が、以下の各号のいずれかに該当する行為を行った場合には、当社は利用者または利用希望者に対して、本件サービスの利用料金（ただし、当社に実際に生じた損害が同金額を上回る場合にはその金額）を請求できるものとします。ただし、利用希望者または利用者に故意または過失がない場合にはこの限りではありません。

- (1) 当社のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為。
- (2) 利用者が発行された本サービスのパスワードまたはユーザーIDを他者に譲渡、貸与する行為。
- (3) 利用者が発行された本サービスのパスワードまたはユーザーIDを他者と共有する行為。
- (4) 本サービスにおいて提供される教材、確認問題等の一部または全部を利用者本人の学習目的以外で複製し、または他者と共有する行為。
- (5) その他、当社の知的財産権を侵害するおそれのある行為。

#### 第12条（本サービスの停止等）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
  - (1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検または保守サービスを緊急に行う場合
  - (2) コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合。
  - (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合。
  - (4) その他、当社が停止または中断を必要と判断した場合。
2. 前項に関わらず、当社は、本サービスの内容の更新等を目的として、当社ウェブサイト上に掲示した保守期間の間に本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
3. 当社は、本条にもとづき、当社が行った措置にもとづき利用者に生じた損害または不利益について一切の責任を負いません。

#### 第13条（登録抹消等）

1. 当社は、利用者が、第4条の表明保証その他本規約のいずれかの条項に違反した場合には、事前に通知または催告することなく、当該利用者について本サービスの利用を停止またはサービス利用契約を解除することができます。
2. 当社は、本条にもとづき、当社が行った措置にもとづき利用者に生じた損害または不

利益について一切の責任を負いません。

#### 第 14 条（本サービスの内容の変更）

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更することができます。
2. 当社は、本条にもとづき、当社が行った措置にもとづき利用者に生じた損害または不利益について一切の責任を負いません。

#### 第 15 条（利用者情報の取り扱い）

1. 当社による利用者情報の取り扱いについては、別途当社プライバシーポリシーの定めによるものとし、利用者はこのプライバシーポリシーに従って当社が利用者の利用者情報を取り扱うことに同意するものとし、
2. 当社は、利用者が当社に提供した情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で利用及び公開することができるものとし、利用者はこれに異議を唱えないものとし、

#### 第 16 条（本規約等の変更）

1. 当社は、本規約を変更できるものとし、当社は、本規約を変更した場合には、利用者に当該変更内容を通知するものとし、
2. 前項による当社による当該変更内容の通知後、利用者が本サービスを利用した場合には、本規約の変更に同意したものとし、変更後の本規約を遵守するものとし、

#### 第 17 条（サービス利用契約上の地位の譲渡等）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位または本規約にもとづく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることができません。
2. 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本規約にもとづく権利及び義務並びに利用者の登録事項その他の利用者情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者はかかる譲渡につき、予め同意したものとします。会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとし、

#### 第 18 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合でも、それ以外の部分は、継続して完全に効力を有するものとし、

### 第 19 条（個人情報の取扱い）

利用者及び当社は、相手方から開示を受けまたは本契約上知りえた個人情報（個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるものをいい、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。以下同じ。）について、個人情報保護法に基づく適切な安全管理のもとに取り扱うものとします。

### 第 20 条（機密保持）

1. 利用者及び当社は、本契約に関連して知り得た相手方の営業上、技術上またはその他の業務上の秘密情報（以下「機密情報」）を、本契約の履行上必要な範囲内でのみ社内（役員、従業員のほか、秘密保持義務を負う弁護士、公認会計士、コンサルタントなどの外部専門家を含む。）で開示使用するものとし、相手方の書面による事前の承諾なくして、第三者に開示・漏洩若しくは本契約の目的以外に使用しないものとします。なお、機密情報を相手方に開示する場合には、秘密である旨の表示をするものとします。
2. 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報については、利用者及び当社は前項の義務を負わないものとします。
  - (1) 開示の時点で既に公知の情報。
  - (2) 開示後機密情報を受領した当事者の責によらずして公知となった情報。
  - (3) 第三者から機密保持義務を負うことなく正当に入手した情報。
  - (4) 開示の時点で既に保有している情報または開示された機密情報によらずして独自に開発した情報。
  - (5) 法令により開示義務を負う場合に対象となった情報。

### 第 21 条（統計レポートの収集）

当社は、将来のサービス開発、既存のサービスの品質向上、研究開発に役立てるデータを収集することを目的とし、利用者の本サービスの利用状況を当社の管理するサーバーにデータ送信する方法により収集する場合があります。

### 第 22 条（免責）

1. 本サービスでは、利用者の利用状況のデータ蓄積場所として、米グーグル社が提供する「Google App Engine」を利用します。当社は、Google App Engine に起因する不具合、中断、遅滞、データの消失、データへの不正アクセス等により生じた一切の損害に関して責任を負わないものとします。
2. Google App Engine にデータを蓄積することが利用者のプライバシーポリシーに適合するか否かの判断は、利用者自身で行っていただきます。当社は、Google App Engine

に関するプライバシーの判断に一切の関与をいたしません。

3. 当社が利用者に対し何らかの責任を負担する場合であっても、当社が利用者に負担する責任は、当社の故意または重過失による場合を除き、利用者の支払った本サービス利用料金を上限とするものとします。

#### 第 23 条（協議事項）

本規約に定めのない事項及び疑義のある事項については、両当事者は信義にもとづき誠実に協議して解決するものとします。

#### 第 24 条（準拠法及び管轄裁判所）

1. 本規約及びサービス利用契約の準拠法は日本法とします。なお、本サービスにおいて物品の売買が発生する場合であっても、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を排除することに合意します。
2. 本規約またはサービス利用規約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上

【2018年6月1日制定】